



## おかげさまで 鳥取看護大学は3年目を迎えます

鳥取看護大学 学長 近田 敬子

「光陰矢の如し」という諺があるように、あっという間の2年間でした。鳥取看護大学は「地域とともに歩む力」を中心に「向き合う力」「寄り添う力」「論理的に看護実践する力」「連携・協働する力」などの看護力をはぐくむことを教育方針としています。特に、「地域とともに歩む力」を育成するために「まちの保健室」を早期から実施し、教育活動として地域との交流を大事にしてきました。「まちの保健室」の構想は開学2年前から着想し、約4年が経過しました。この活動は、関係機関の協力はもちろんのこと、地域の皆様の温かい理解のもとに成り立っている賜物です。感謝を申し上げるとともに、今後ともよろしくお願いいたします。

### 記念講演会の開催

11月26日（土）、1周年を迎えたことを記念し、鳥取看護大学開学1周年記念講演会をシグナスホールで開催いたしました。当日は、実習指導者、後援会会員、学生・教職員など256名が一堂に集いました。講師に聖路加国際大学大学院看護研究科長 萱間真美教授（精神看護学）をお招きし、「生活と心のケア～ストレングスモデルの看護への活用～」と題した講演をしていただきました。萱間先生は、困った問題を見つけて解決するばかりでなく、本当にその人が求めているもの、その人の強みを生かす方法を見つけて提供するケアの重要性について語られました。参加者は、熱心にメモを取り、積極的に意見交換を行い、それぞれの看護観を深めました。





# 地域交流・地域連携



平成28年度  
数々の協定を結びました

**倉吉商工会議所** 8月9日(火)、学校法人藤田学院は、地域経済の振興発展と活力ある地域社会の実現および学術の振興を目的として、倉吉商工会議所と包括連携に関する協定書を締結しました。これまで鳥取県、倉吉市と同様の協定を結んでいますが、産業界とは初めての協定締結です。

今後は、地域経済活性化、産業や観光の振興、産学連携による研究開発、医療介護分野での連携や人材育成などで相互協力していきます。地域をフィールドとして活躍することで、学生がこれまで以上に地域を知り、地域に貢献する人材として育っていくことを期待しています。



**京都産業大学** 10月7日(金)、京都産業大学と鳥取県および(公財)ふるさと鳥取県定住機構は、就職支援や産業振興、人材育成などを目的にした包括協定を結びました。この協定に基づく取り組みを具体化するため、鳥取看護大学、鳥取短期大学も京都産業大学と個別に協定を締結しました。

鳥取短期大学は開学以来、京都産業大学との関係を深めてきました。今後、4者の間で、鳥取県中部地域を中心とした地域振興、教職員・学生等による連携協力が行われます。学生同士の交流を通して、学生たちが成長することを期待しています。

**香川短期大学** 8月22日(月)、鳥取短期大学と香川短期大学(香川県宇多津町)の間で教育研究の発展と教育内容の充実などを柱にした「大学間連携協定」を締結し、第1回連携協議会を開催しました。

鳥取短期大学と香川短期大学とは、平成20年に相互評価を実施したことをきっかけに交流を続けています。このたび、学生募集や就職、教育や経営面でのノウハウ共有を目的に、さらに連携を強化することにしました。職員研修会に相互に参加したり、オープンキャンパスで香川短期大学を紹介するコーナーを設けるなど、具体的に連携を進めています。



## 「大学と地域のさらなる協働に向けて」

文部科学省補助事業(平成24～28年)「大学と地域社会を結ぶ大学間連携ソーシャルラーニング」(代表校:島根大学)が最終年度を迎えました。その総括シンポジウムが、12月17日(土)、島根大学において開催されました。

鳥取短期大学からは国際文化交流学科 長岡絵里佳助教が「地域との協働による学習成果の向上と共育改善」と題して報告しました。その後、山陰地域をフィールドに教育を展開するためにはどうしたらよいか、連携大学および地域の関係者による意見交換が行われました。



## 「ワールドウォークフェスタinとっとり」にスタッフとして参加しました

10月14～17日、鳥取県中部を会場に世界中のウォーカーが集う国際会議「ワールドトレイズカンファレンス鳥取大会」が開催されました。期間中の15・16日、中部の自然、街並みなどをウォーキングを通じて楽しむ「ワールドウォークフェスタinとっとり」が実施され、鳥取看護大学・鳥取短期大学の学生約70名がスタッフとして参加し、大会およびウォーカーのサポーターとして大会を大いに盛り上げました。



また、東伯総合公園と中国庭園燕趙園では、鳥取看護大学学生スタッフと「まめんなかえ師範塾」の修了生が「まちの保健室」で活躍しました。



# がんばろう 中部! 前進あるのみ!



10月21日(金) 午後2時7分、鳥取県中部を震源とするマグニチュード6.6の地震が発生しました。その日は大学祭前日にあたり、両大学の学生・教職員が準備をしている最中のことでした。被災状況が明らかになるにつれ、何かしらの支援をと看護大・短大それぞれの大学が取り組みました。

## 給食センター被災の倉吉市に鳥取短期大学が施設を提供



この度の地震では、倉吉市立学校給食センターも被災しました。そのため、給食センターでの学校給食の調理が困難となり、代替施設として、本学の給食管理実習棟を12月8日から平成29年3月末まで倉吉市に無償で貸出すことになりました。給食管理実習棟は、栄養士をめざす生活学科食物栄養専攻の学生たちが授業で利用する、大量調理可能な衛生管理の徹底された調理実習室です。ここで調理された温かい汁物が、倉吉市内の学校に届けられるようになりました。

## 倉吉市役所で「まちの保健室」を実施

地震発生後、避難者に不眠や身体の不調を訴える方が見られました。鳥取看護大学の学生と教職員が、10月29・30日、倉吉市役所で「まちの保健室」を開設しました。当日は、被災申請にこられた方と市職員に血圧測定や健康相談を実施しました。

また学生は、隣接の避難所で避難生活の様子を聞き、アドバイスをを行いました。教員も避難所を回り、感染予防対策の指導で地域の災害復興支援にあたりました。



## 災害看護フォーラムの開催



平成29年8月に倉吉市で開催される第19回日本災害看護学会の先駆けとして、12月18日(日)「災害看護フォーラム」が開催されました。地震発生から2ヶ月が経過して、今だから語れることを地域住民と共に話し合いました。積極的に質問が出され、生活復興に向けて会場が一体となりました。

参加した学生は、今後の目標に向かって多くの示唆を得ることができました。

## 教員紹介



鳥取短期大学  
国際文化交流学科

助教 **板倉 一 枝**

- 出身：鳥取県
- 専門分野：家政学
- 学位：学士(教育学)
- 最終学歴：鳥取大学教育学部

平成12年4月に鳥取女子短期大学(当時)生活学科食物栄養専攻の助手として着任しました。平成19年に地域交流センターが設立され、専任研究員(助教)として2年間、立ち上げに携わりました。その後平成21年からは国際文化交流学科に所属し地域交流センターの兼任研究員としても活動しています。

「地域交流」「地域社会体験」といった地域と密接に関わり合いながら行う授業を担当するほか、地域と大学との関わりについての研究や、地域イベントにおける学生の課外活動の指導・支援なども多く行っています。学生が生涯にわたり「当事者感」をもって地域とかわかっていくためにはどうしたらよいか考え、教育を実践していくことが大切な目標です。





法人を支える“縁の下の力持ち”

## 総務課 紹介

**総務課**は、来学者の受付対応や学外電話の取り次ぎ、労務、福利厚生、施設・設備の維持管理、文書・規程管理など、幅広い業務を行っています。また、災害・危機管理対策など、学生と教職員を守る重要な役割も担っており、“縁の下の力持ち”として、日々頑張っています。「他部署に属さないものは、すべて総務課」と言っても過言ではないくらい多岐にわたる業務を行っている私たちですが、その中から主なものを紹介します。



(総務課スタッフ)

### ●法人の顔

総務課は、来学者の受付対応や電話の取り次ぎなど、お客様に最初にお会いする『法人の顔』です。気持ちの良い笑顔と立ち振る舞いを心掛けています。

### ●式典運営

入学式、卒業式は、大学生活の思い出に残る大切な行事です。節目の行事が、すばらしい思い出になるよう、取り組んでいます。



(入学式の様子)

### ●大学広報・ホームページ管理

倉吉市報などの広報誌に、学生の様子を紹介するコーナーを連載している他、両大学ホームページの管理をしています。大学の動き全体に対して常にアンテナをはり、発信する情報を探しています。

### ●施設貸出

大学の教室、グラウンド、体育館などの施設を有料で貸し出ししています。会議や試験、講演会の会場として、多くの方にご利用いただいています。

### ●鳥取短期大学同窓会「白鳥会」

鳥取県・島根県の各地区における同窓会のほか、大学祭で「ホームカミングデー」を開催しています。毎回、たくさんの卒業生と教員が参加し、親睦を深めています。



(鳥取東部地区の同窓会の様子)



## 地域交流センターをご利用下さい

鳥取看護大学・鳥取短期大学では、個人・団体による大学見学会、講演会講師の依頼、大学の施設利用や教員の専門分野に関するご相談などに随時対応しています。

詳しくは地域交流センターまでお問い合わせ下さい。

<発行> 鳥取看護大学・鳥取短期大学地域交流センター 〒682-8555 鳥取県倉吉市福庭854  
TEL&FAX:0858-26-9138(直通) E-mail:chiiki@ns.cygus.ac.jp

<印刷> 有限会社 矢積印刷 倉吉市宮川町2-36